

認知症に関する活動計画（概要）

福島県作業療法士会では各市町からの依頼を受け、健康教室や認知症予防講座に県士会員派遣を行っている。2023年度はアンケート調査実施後に必要内容を取り入れ、人材育成として認知症対応に特化した作業療法士を講師に招き、下記内容で研修会を実施。また、感染症の影響で行えていなかった作業療法士主体の認知症カフェ事業について今年度より再開となる。

県士会員向けの研修会の実施

2023年年度の会員向け研修会として、認知症サポーター養成講座と認知症初期集中支援チームとチームオレンジについての講義、認知症に対する作業療法についてのシンポジウムを会場とZoomを活用したハイブリッド方式で開催しました。県内から23名の作業療法士が参加し、地域包括支援センターに勤務する作業療法士やチームオレンジの立ち上げに関わる作業療法士、認知症専門士等の資格を持った作業療法士と会員とで活発な情報交換を行いました。

主催：福島県作業療法協会 介護保険部

認知症対応向上研修会

認知症に寄り添える作業療法士になりませんか？
明日からあなたの対応が変わる!!

氏
オレンジチーム
白河市認知症初期集中支援チーム

氏
古殿町地域包括支援センター

氏
認知症ケア上級専門士

氏
認知症介護実践者等養成指導者

認知症対応に優れた作業療法士達に質問してみよう!

10/29 日
令和5年

認知症サポーター養成講座 10:00～11:40
認知症対応向上研修 12:30～15:00

定員：100名 参加費：2,000円 生涯教育基礎ポイント付与（2ポイント）
場所：郡山健康科学専門学校又はオンラインでのハイブリッド開催

問い合わせ担当：[]
E-Mail []

【申し込み】
QRコードから申し込みいただけます




認知症カフェ事業

各地域で認知症カフェが開催されていますが、会津若松市では作業療法士が主体となり認知症カフェ「しゃべりば」を月1回開催しています。他の認知症カフェとの違いは作業を使い人と人を仲介していろいろな話を気軽にしゃべる場としていることです。包括支援センターと連携を取り地域の気になる方に声をかけて参加して頂いたり連携を取りながら開催しています。

